

グリーン購入取り組み支援

グリーン調達方針、環境配慮契約方針の 策定・見直しプラン



支援内容

- ① 取り組み状況の診断とアドバイス
- ② 他の地方公共団体の取り組み事例の情報提供
 - ・調達方針(契約方針)
 - ・調達実績の集計書式
 - ・調達方針(契約方針)策定を庁議へ諮るための書式・内容
 - ・入札仕様書(物品、役務等)
- ③ グリーン購入法(環境配慮契約法)の判断基準の考え方を説明
- ④ 関係部署(環境、財政、契約)との協議への協力
 - ・実務支援のミーティング内で実施

○費用: GPN会員 50,000円(税込)+交通費 非会員 100,000円(税込)+交通費

○実施期間: 4カ月程度(詳細は相談)

○支援実績

- ・春日部市:グリーン調達基本方針の見直しを支援(2018年)。
(HPにグリーン購入ネットワークが協力したことを明記していただきました。)

<http://www.city.kasukabe.lg.jp/machi/kankyuu/keikaku/chotatsuhoshin.html>

打合せ内容&スケジュール（概要）

訪問による打合せは3回としますが、効率的に進めるために事前ヒアリングを含め以下のような日程で実施します（調達方針策定の場合）



第2回MTG
調達方針案の共有と検討

第3回MTG
調達方針案の修正・仕上げ

4ヵ月

調達方針(案)の修正事項の確認
今後の進め方の確認



2.5ヵ月

自治体より調達方針(案)の提示、
運用・周知方法の検討

第1回MTG
現状の確認と共有

1ヵ月

個別支援事業の概要説明、支援事例説明
現状把握(事前ヒアリング事項を活用)

- ・日程調整
- ・事前ヒアリング



打合せ内容(事前準備 & 初回MTG)

開始:事前準備

- ・ 日程調整
- ・ 対象自治体の現状把握(ヒアリング事項の送付、回収)、要望の聞き取り
- ・ 紹介する事例の収集と整理



初回MTG: 1ヶ月後

<現状の確認>

- ・ 支援事業の概要説明、支援事例説明
- ・ 現状把握(事前ヒアリング事項を活用)
- ・ 支援内容の確認、参考となる事例の説明
- ・ 次回MTG迄の作業内容、スケジュールの確認



初回MTGでは事前に頂いたアンケート回答内容の確認を行いながら、現状の物品調達の状況や課題について共有し、調達の適正なレベル感、中期的な目標の置き方について検討します。また、組織的に取り組みを推進するために、他の環境施策との関係も明らかにしながら推進体制について検討します。

* 次回MTGまでの作業

(自治体の作業)

- ・ 関係部署との協議・調整
- ・ 課題への対応案の検討
- ・ 調達方針(案)の作成

(GPNの作業)

- ・ 他自治体の事例提供
- ・ 課題への対応案の検討
- ・ 自治体からの問い合わせ・相談への対応

打合せ内容(2回目MTG)

2回目MTG : 2.5ヶ月後

<調達方針の検討>

- ・ 初回MTG内容の振り返り
- ・ 自治体より調達方針(案)の提示、運用・周知方法の検討
- ・ 次回MTG迄の作業内容、スケジュールの確認



2回目のMTGでは、自治体が作成した調達方針(案)が有効に運用出来るかを確認します。組織の対象範囲、商品分野の選択、調達の基準と方法、集計の仕組みについて適切に設定されているかをヒアリングし、他の自治体の事例を基に検討すると共に、必要に応じた改善提案を行います。また、作成された方針の周知について、より効果的な方法を検討します。

* 次回MTGまでの作業

(自治体の作業)

- ・ 関係部署との協議・調整
- ・ 調達方針(案)修正事項の検討

(GPNの作業)

- ・ 他自治体の事例提供
- ・ 自治体からの問い合わせ・相談への対応

打合せ内容(最終MTG)

最終MTG : 4ヶ月後

<調達方針の修正と仕上げ>

- ・ 2回目MTG内容の振り返り
- ・ 調達方針(案)の修正事項の確認
- ・ 今後の進め方の確認



最終MTGでは、調達方針(案)の再確認を行うと共に、自治体ホームページによる広報を含めた庁内外への周知方法について確認します。

* MTG終了後の作業

(自治体の作業)

- ・ 方針、見直し内容の決裁
- ・ 周知と実施

(GPNの作業)

- ・ 対象自治体へのフォロー